

Q. 現在、やりにくく感じていることや困っていることなどについて

- ふるさと納税に係わる権限（裁量）はどこまでか範囲がわかりにくい。
- 返礼品において、偏りがないように平等性を重視している感がある。
- 返礼品等を発送する際のスペースが無く、作業効率が悪い。
- コンサルタントの出来る人材を確保できればもっと広く展開できると思われる。
- ふるさと納税に対しての理解不足や、手続きに不慣れなこと、ふるさと納税の返礼品として登録されていない例が多く見られる。

Q. 湯沢市のふるさと納税に言いたいこと、思っていることについて

- 返礼品のカテゴリーごとに目標額を決めて進めるべき。
- 返礼品を出す会社ごとのスキル・情熱量などには差があり、返礼品開発などに差があるように感じる。
- ふるさと納税に関する各団体と話し合いを持ち、その回数を重ねていくことが必要。
- 湯沢の「もの・こと」について冊子を入れたい。
- 稲庭うどんは一番の人気返礼品であるが、稲庭うどんの認知度は首都圏までで関西圏等では全然知られていない。もっとPRしてほしい。
- 業者間でのコラボ返礼品がもっとあっても良い。
- カタログの返礼品の掲載の仕方がバラバラなので専門の業者に見栄えのよいようにしてもらいたい。
- ふるさと納税を紹介するためのカタログ等が少なく、高額な返礼品についても積極的に紹介していくべきである。

湯沢市ふるさと納税の返礼品カテゴリー別状況

(金額ベース)

順位	令和元年度	令和3年度	令和5年度
1位	青果品	うどん	うどん
2位	うどん	青果品	青果品
3位	他食品類	他食品類	工芸・雑貨
4位	米類	酒類	米類
5位	酒類	米類	川連漆器
6位	肉類	川連漆器	他食品類
7位	川連漆器	肉類	酒類
8位	菓子・スイーツ	菓子・スイーツ	肉類
9位	工芸・雑貨	工芸・雑貨	温泉
10位	温泉	温泉	菓子・スイーツ



青果には、さくらんぼやりんご、せりなどが、他食品類には、レトルト食品などが分類されています。

多くの気づきが出されました。

◎意見交換会を通して

- 各返礼品の表示について目を引くようなもの、魅力的なものとする。一緒に湯沢市の他の物産や観光地等の冊子を同封する。
- 全国に誇れる物産が多数あるが、それらを取りまとめるコンサルタントできる組織体制が必要だと思ふ。
- ふるさと納税が大きく上昇する自治体には米が人気になっているところがあるので、米に対する対応を強化すること。
- 目標値を示して、対策を示すべき。6億円とかなく目標を10億円などとして取組むべきである。

Q. 具体的に受入額を上げる方策について

- ネット通販等を行いたいと潜在的に考えている業者が、ECサイトへ参画できる機会ととらえてもらいたい（積極的に）。
- ニッチなものでセット・コラボ返礼品を開発していく。
- 冷凍食品は、人気があり冷凍技術などを使った返礼品開発ができる施設があれば良い。
- 返礼品の写真は、きれいに撮ることで高級感やおいしく見せることにつながる。
- ふるさと応援大使にPR活動をしてもらう。
- 高額納税者に対応できる返礼品を拡充すること。

今回、ふるさと納税額の増加に向けて返礼品等の面からの意見交換となったが、今回確認した様々な課題を一つ一つ検証しながら解決するとともに、観光・産業振興などをはじめとし、制度の意義の一つである応援したいと思える地域に選ばれること、そのような地域であることが重要であり、受入額増加への近道である。

これから寄附先として選んでもらえるよう、行政のみならず、地域、市民共に考えていかなければならない。

総務財政常任

委員会において、引き続き研究していくテーマである。



議会FM番組のタイトルコールにも御協力頂きました。ご参加ありがとうございました。